

付属資料

・策定体系図
・策定経過

・金ケ崎町総合計画審議会条例

・金ケ崎町未来創生推進本部設置要綱

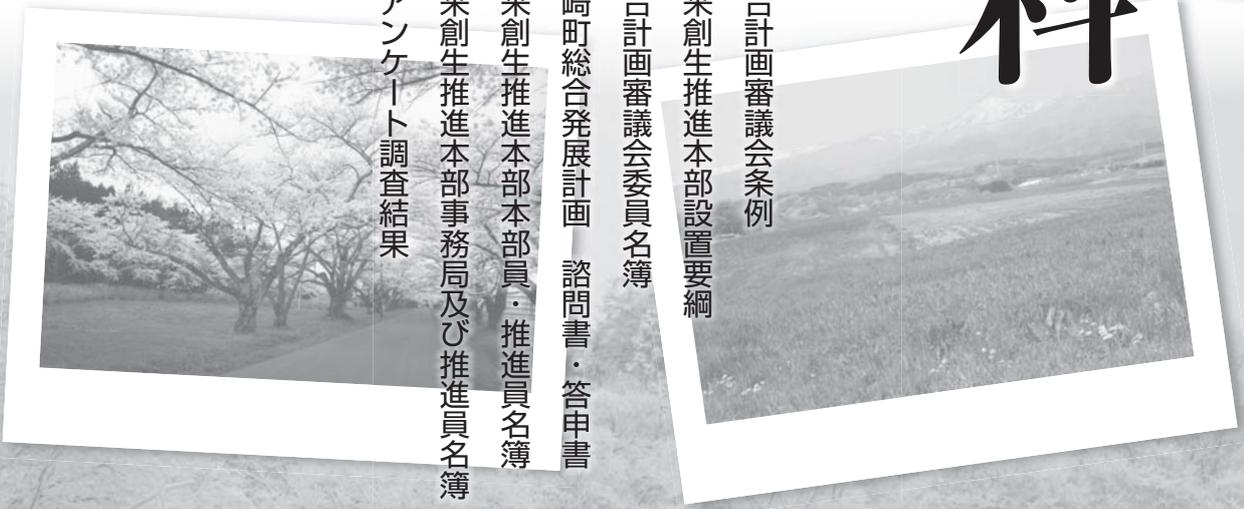
・金ケ崎町総合計画審議会委員名簿

・第十次金ケ崎町総合発展計画 諮問書・答申書

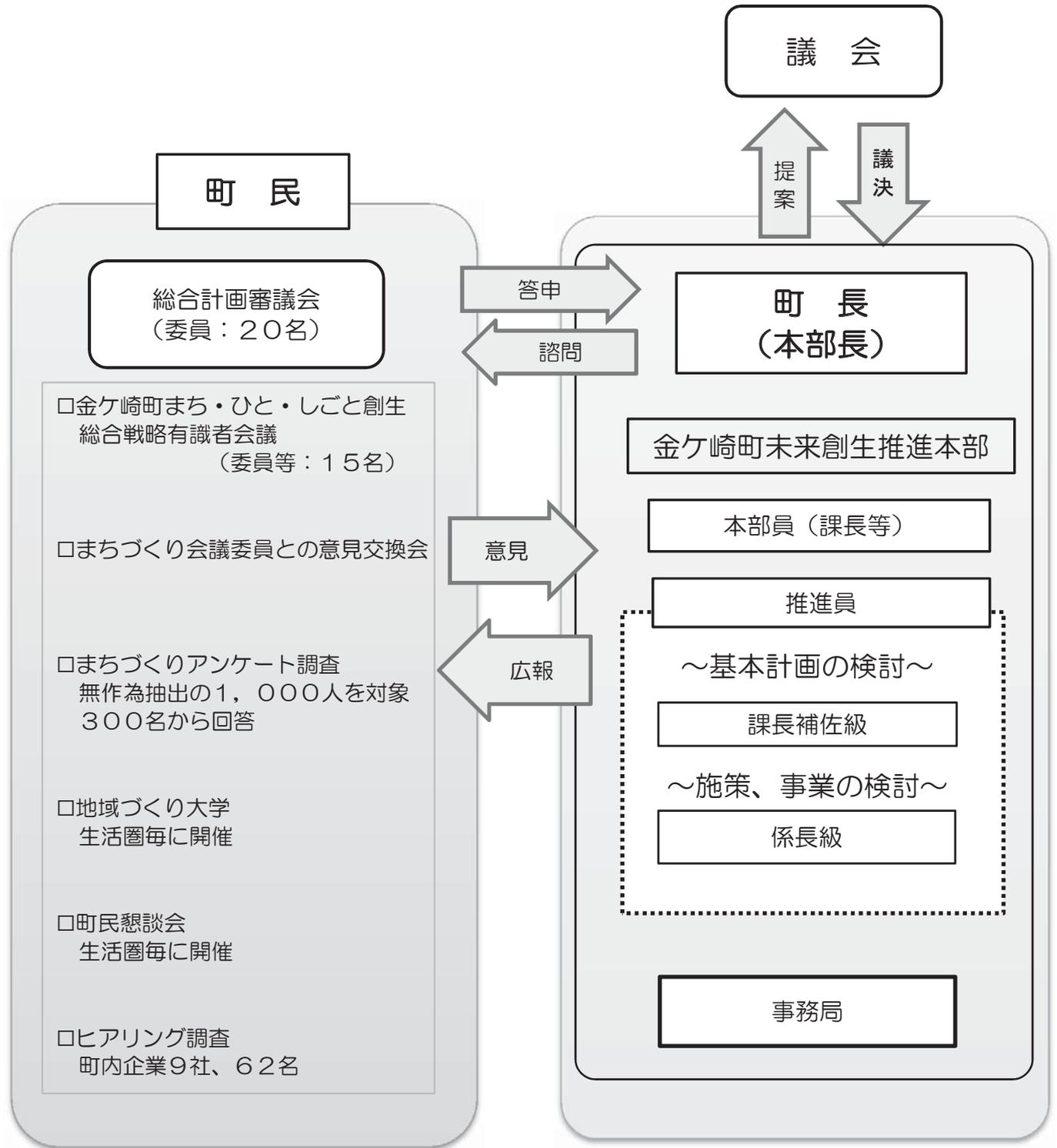
・金ケ崎町未来創生推進本部本部員・推進員名簿

・金ケ崎町未来創生推進本部事務局及び推進員名簿

・まちづくりアンケート調査結果



策定体系図



第十次金ケ崎町総合発展計画策定経過

年 月 日	事 項	内 容
H27 年 4 月 24 日	第 1 回金ケ崎町未来創生推進本部会議	策定スケジュールについて
H27 年 6 月 19 日	第 2 回金ケ崎町未来創生推進本部会議	第十次総合発展計画の基本的な考え方について
H27 年 6 月 26 日	第 1 回金ケ崎町未来創生推進本部推進員会議	第十次総合発展計画の基本的な考え方について
H27 年 7 月 7 日 ～ 12 月 25 日	子育て・介護等に関するヒアリング調査	9 事業者、62 名
H27 年 7 月 21 日	第 1 回金ケ崎町総合計画審議会	委嘱状交付、策定スケジュールについて
H27 年 7 月 28 日	議員全員協議会	第九次総合発展計画の評価、第十次総合発展計画の基本的な考え方について
H27 年 7 月 30 日	第 2 回金ケ崎町未来創生推進本部推進員会議	基本構想、基本計画について
H27 年 8 月 10 日 ～ 8 月 20 日	まちづくりアンケート実施	対 象：無作為抽出した 20 歳以上の町民 1,000 人 回収率：30.0%
H27 年 8 月 19 日	第 3 回金ケ崎町未来創生推進本部推進員会議	基本構想、基本計画について
H27 年 9 月 28 日	第 4 回金ケ崎町未来創生推進本部推進員会議	まちづくりアンケートの結果、人口推計等について
H27 年 10 月 2 日	第 3 回金ケ崎町未来創生推進本部会議	まちづくりアンケートの結果、人口推計等について
H27 年 10 月 13 日	第 2 回金ケ崎町総合計画審議会	まちづくりアンケートの結果、人口推計等について
H27 年 11 月 10 日	第九次総合発展計画の評価等に関する意見交換会	金ケ崎町まちづくり会議メンバーとの意見交換
H27 年 11 月 11 日	第 5 回金ケ崎町未来創生推進本部推進員会議	基本構想、基本計画について
H27 年 11 月 16 日 ～ 11 月 27 日	町民懇談会	第九次総合発展計画の進捗状況及び第十次総合発展計画のスケジュール、計画の概要について
H27 年 12 月 1 日	議員全員協議会	人口推計等について
H27 年 12 月 17 日	第 3 回金ケ崎町総合計画審議会	基本構想、基本計画に係る中間報告
H28 年 1 月 7 日	議員全員協議会	基本構想、基本計画に係る中間報告

年 月 日	事 項	内 容
H28年 1月 8日	第6回金ケ崎町未来創生推進本部推進 員会議	基本構想、基本計画について
H28年 1月 20日	第4回金ケ崎町未来創生推進本部会議	基本構想、基本計画について
H28年 1月 25日	第4回金ケ崎町総合計画審議会	基本構想・基本計画諮問
H28年 1月 28日 ～ 2月 12日	パブリックコメントの実施	意見なし
H28年 2月 19日	第5回金ケ崎町未来創生推進本部会議	基本構想、基本計画について
H28年 2月 29日	第5回金ケ崎町総合計画審議会	基本構想・基本計画審議、答申
H28年 3月 7日	議員全員協議会	基本構想(案)、基本計画(案)について
H28年 3月 16日	金ケ崎町議会	基本構想、基本計画議決

金ヶ崎町総合計画審議会条例

昭和54年3月16日条例第14号

(設置)

第1条 総合的な町勢推進に関する重要事項を調査審議するため町長の諮問機関として、金ヶ崎町総合計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌)

第2条 審議会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 総合開発に関すること。
- (2) 総合的な土地利用に関すること。
- (3) 資源の開発に関すること。
- (4) 自然保護に関すること。
- (5) 除雪、消雪及び雪の利用に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、町勢の振興に関する重要な事項

(組織)

第3条 審議会は、委員20人以内をもって組織し、委員は、次の各号に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 公共的団体の役職員
- (2) 学識経験者
- (3) その他町長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が委嘱されたときの要件を欠くに至ったときは、その職を失う。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長、副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選とする。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、総合政策課において処理する。

(補則)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この条例は、昭和54年4月1日から施行する。

2 この条例施行後、初の審議会は第6条の規定にかかわらず町長が招集する。

附 則（昭和63年条例第3号）

この条例は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（平成2年条例第12号）

この条例は、平成2年5月1日から施行する。

附 則（平成19年条例第5号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成19年4月1日から施行する。

総合計画審議会委員名簿

No.	区 分	団 体 名	氏 名	備 考
1	公共的団体の 役職員	岩手ふるさと農業協同組合経営管理 委員会副会長	後 藤 元 夫	
2		金ヶ崎町商工会会長	菊 地 清 晴	
3		永沢土地改良区理事長	高 橋 篤	
4		金ヶ崎町社会福祉協議会会長	佐 藤 惇	
5	学識経験者	岩手県立大学副学長	齋 藤 俊 明	会 長
6		街地区自治会連合会会長	柏 井 慶 一	
7		三ヶ尻地区自治会連合会会長	三 田 明 夫	
8		南方地区自治会連合会会長	高 橋 敏	
9		西部地区自治会連合会会長	千 葉 良 作	
10		永岡地区自治会連合会会長	青 木 俊 悦	
11		北部地区自治会連合会会長	千 葉 貢	
12		前教育委員長	及 川 紀 美 子	副 会 長
13	その他町長が 必要と認める 者	金ヶ崎町企業クラブ会長	菅 谷 忠 寿	
14		金ヶ崎町食生活改善推進員協議会副 会長	鈴 木 田 鶴 子	
15		金ヶ崎町女性百人会理事	坂 本 シ ゲ 子	
16		金ヶ崎町老人クラブ連合会会長	鈴 木 隆 雄	
17		金ヶ崎町体育協会会長	及 川 松 男	
18		社会福祉法人愛護会金ヶ崎保育園園 長	及 川 牧 子	
19		金ヶ崎町PTA連絡協議会会長	佐 藤 学	
20		金ヶ崎町民生委員児童委員協議会副 会長	伊 藤 俊 豪	

金総政第433号

平成28年1月25日

金ケ崎町総合計画審議会

会長 齋藤俊明 様

金ケ崎町長 高橋由一

第十次金ケ崎町総合発展計画について（諮問）

金ケ崎町の新たな町勢発展を図り、町民福祉の一層の向上を期するため第十次金ケ崎町総合発展計画について、金ケ崎町総合計画審議会条例第2条に基づき貴審議会の意見を求めます。

記

1 第十次金ケ崎町総合発展計画について

（1）平成37年度を目標年次とする基本構想について

（2）平成28年度を初年度とし、平成32年度までを計画期間とする基本計画について

平成28年2月29日

金ケ崎町長 高橋由一 様

金ケ崎町総合計画審議会

会長 齋藤俊明

第十次金ケ崎町総合発展計画（案）について（答申）

平成28年1月25日付け金総政第433号をもって諮問のありました第十次金ケ崎町総合発展計画基本構想及び基本計画（案）について、当審議会は数次の会合を開き、慎重に審議した結果、別冊のとおり答申いたします。

金ケ崎町未来創生推進本部設置要綱

(目的)

第1 少子高齢化の進展による人口減少とともに人口構造が変化中、安全・安心で住み続けたい、住みたい町を実現するため、長期展望に立った計画的、効率的な行政運営の指針となる金ケ崎町総合発展計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定等を行うため、金ケ崎町未来創生推進本部（以下「本部」という。）を設置する。

(所掌)

第2 本部の所掌事項は次のとおりとする。

- (1) 総合発展計画案の策定
- (2) 総合発展計画の進捗管理及び評価
- (3) まち・ひと・しごと創生総合戦略案の策定
- (4) まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理、評価及び改善
- (5) その他計画策定等に必要事項

(組織)

第3 本部は、次に掲げる者をもって組織する。

- 2 本部に本部長及び副本部長を置く。
- 3 本部長は町長をもって充て、副本部長は副町長、教育長をもって充てる。
- 4 本部員は、町長、副町長及び教育長を除く庁議構成員をもって充てる。
- 5 その他、必要に応じて学識経験者、関係団体等の出席を求めることができる。

(本部長等の職務)

第4 本部長は、本部を総括し、会議の議長となる。

- 2 副本部長は本部長を補佐し、本部長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5 本部会議は、必要に応じて本部長が招集する。

- 2 本部会議のほか、必要に応じて専門部会を置くことができる。

(推進員)

第6 本部に第2に掲げる事項を補助するため、推進員を置く。

(事務局)

第7 本部の運営及び円滑な策定作業を推進するため、総合政策課内に事務局を置く。

(補則)

第8 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

金ヶ崎町未来創生推進本部本部員名簿

本部における職	職名	氏名
本部長	町長	高橋 由一
副本部長	副町長	小野寺 正徳
副本部長	教育長	新田 章
本部員	参事兼農林課長	千葉 実
本部員	財政課長	千葉 達也
本部員	会計管理者兼税務課長	及川 美奈子
本部員	住民課長	及川 敏雄
本部員	保健福祉センター事務長	千田 美裕
本部員	生活環境課長	阿部 一之
本部員	商工観光課長	高橋 義昭
本部員	建設課長	菅原 睦
本部員	中央生涯教育センター所長	伊藤 明穂
本部員	水処理センター所長	及川 一
本部員	教育委員会教育次長	長野 圭二
本部員	議会事務局長	後藤 清恒

金ヶ崎町未来創生推進本部推進委員及び事務局

推進委員

所属	職	氏名	職	氏名
財政課	課長補佐	小原 弘子	係長	折笠 祐司
税務課	課長補佐兼出納室長	高橋 真貴子	係長	宮 栄司
住民課	課長補佐	小澤 龍也	係長	青柳 美幸
保健福祉センター	副主幹	佐藤 茂志	主任保健師	菊池 淑子
生活環境課	課長補佐	鈴木 敏郎	係長	二之湯 秀夫
商工観光課	課長補佐	高橋 文浩	係長	高橋 真一郎
農林課・農業委員会	課長補佐	北條 光	係長	関口 潤
建設課	課長補佐	佐々木 淳	主査	古川 真嘉
中央生涯教育センター	副主幹	阿部 勝利	主査	及川 靖
水処理センター	副主幹	和賀 恒二	主査	高橋 穰
教育委員会	主幹	千田 庄寿	係長	川井 理

事務局

職	所属	職	氏名
事務局長	総合政策課	参事兼課長	高橋 修
事務局員	総合政策課	課長補佐兼政策係長	相澤 啓
事務局員	総合政策課	主査	松本 浩和
事務局員	総合政策課	主査	藤原 一裕

「まちづくりアンケート」結果

1 調査目的

第十次総合発展計画の基礎数値とすることと、第九次総合発展計画に対する満足度等を把握することを目的として実施しました。

2 実施時期

平成27年8月10日に郵送し、8月20日を回答期限

3 調査対象

無作為抽出した20歳以上の町民 1,000名

4 有効回答状況

300名（回収率30.0%）

5 今回調査の特徴

- 回収率は、平成21年の44.4%から平成25年の中間実施で37.1%と減少し、今回の調査でもさらに下回り30.0%となりました。
回収率が下がっていることは、まちづくりに対する町民の関心度の低下等も考えられますが、インターネットでの回答方法等、調査方法の見直しも検討が必要です。
- 問2では、今回調査から「わからない」という回答を追加し、町の施策の浸透度や興味等についても把握しました。
- 前回調査では、「現在、住んでいる場所から移りたい」と回答した方のみ、その理由をお聞きしましたが、今回調査では、「住みよい」「住みにくい」どちらの回答をされた方にも、その理由をお聞きし、弱みだけでなく、強みについても把握しました。

アンケート調査結果

回答者の属性

①性別

男性	女性	無回答
116名	158名	26名
38.7%	52.7%	8.7%

②年齢

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
25名	30名	36名	49名	78名	80名	2名
8.3%	10.0%	12.0%	16.3%	26.0%	26.7%	0.7%
(アンケート対象者数)						
106名	167名	142名	155名	163名	267名	一名

③家族構成

ひとり	夫婦	2世代	3世代以上	その他	無回答
14名	68名	129名	63名	19名	7名
4.7%	22.7%	43.0%	21.0%	6.3%	2.3%

④職業

農林水産業	製造業	建設業	商業	サービス業
45名	33名	10名	6名	21名
15.0%	11.0%	3.3%	2.0%	7.0%
医療・介護職	公務員・団体職員	その他の職業	無職	無回答
16名	20名	40名	101名	8名
5.3%	6.7%	13.3%	33.7%	2.7%

⑤居住地区

街地区	三ヶ尻地区	南方地区	西部地区	永岡地区	北部地区	無回答
78名	31名	66名	21名	45名	54名	5名
26.0%	10.3%	22.0%	7.0%	15.0%	18.0%	1.7%

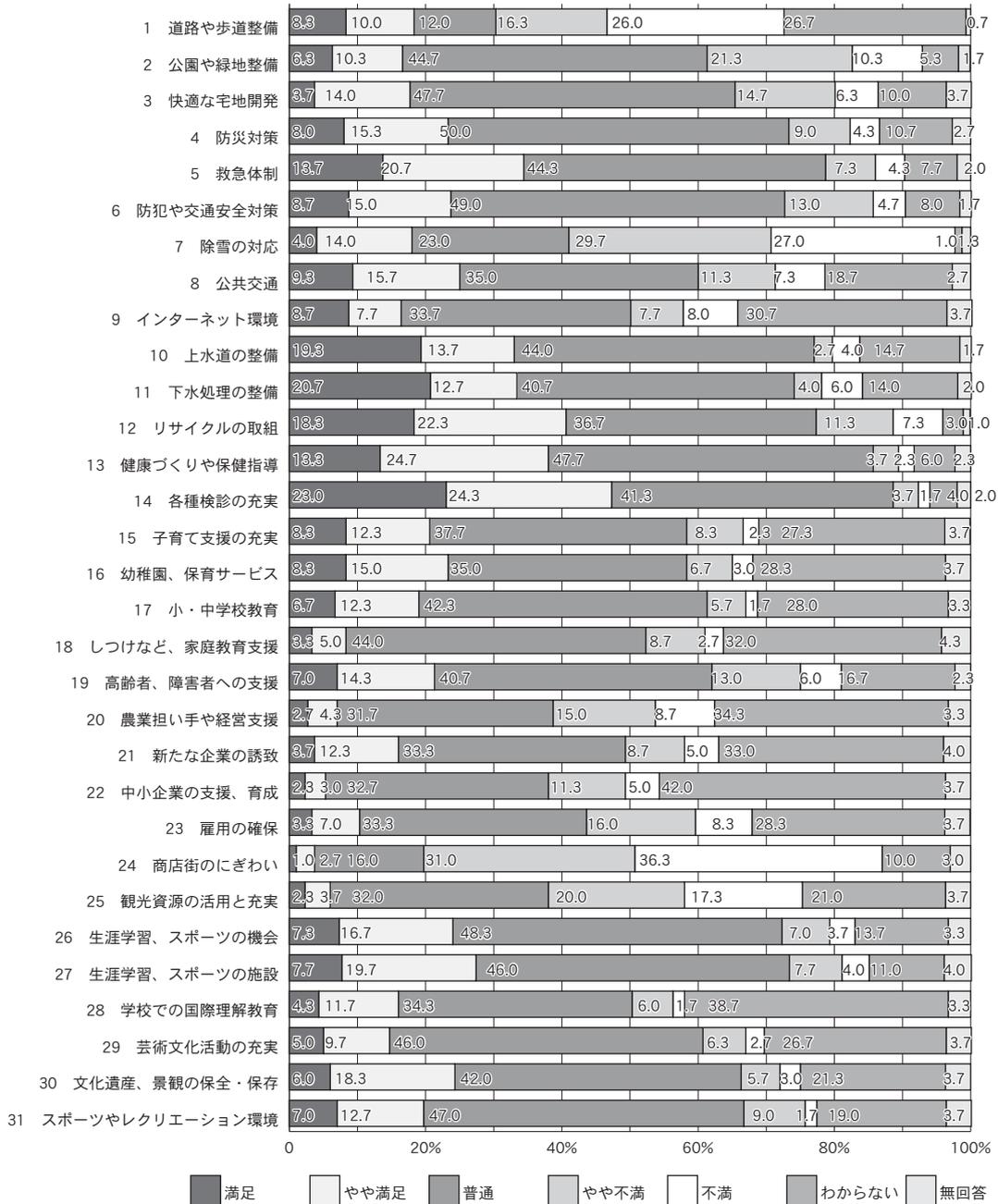
⑥居住年数

1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	10年－19年	20年以上	無回答
9名	12名	11名	14名	47名	204名	3名
3.0%	4.0%	3.7%	4.7%	15.7%	68.0%	1.0%

暮らしの満足度について

[問2-1]

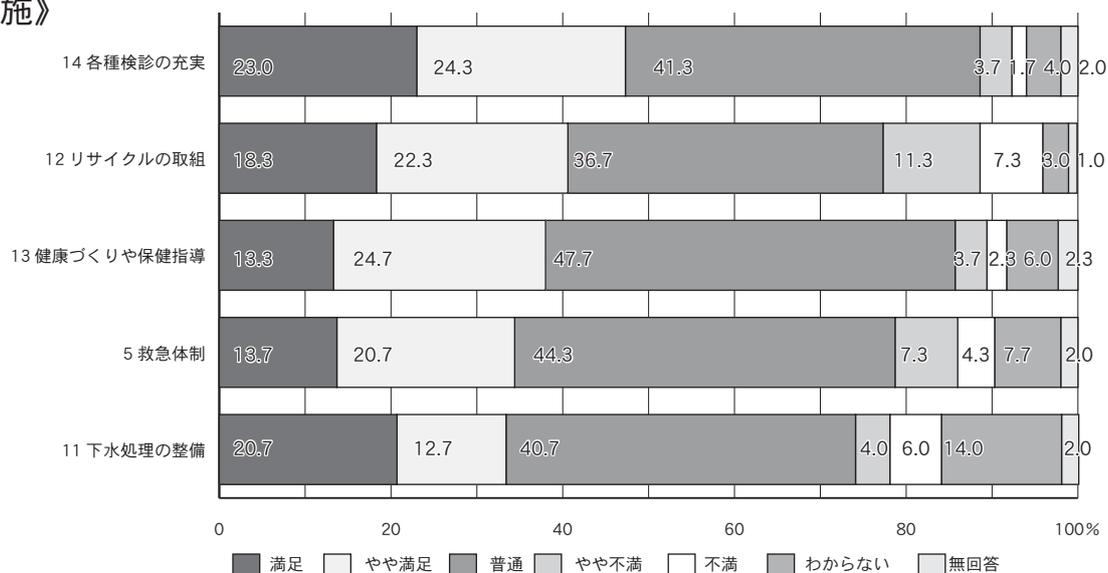
あなたが日頃感じている満足度として当てはまるものを選択肢からそれぞれ一つずつ選んで、○をつけてください。



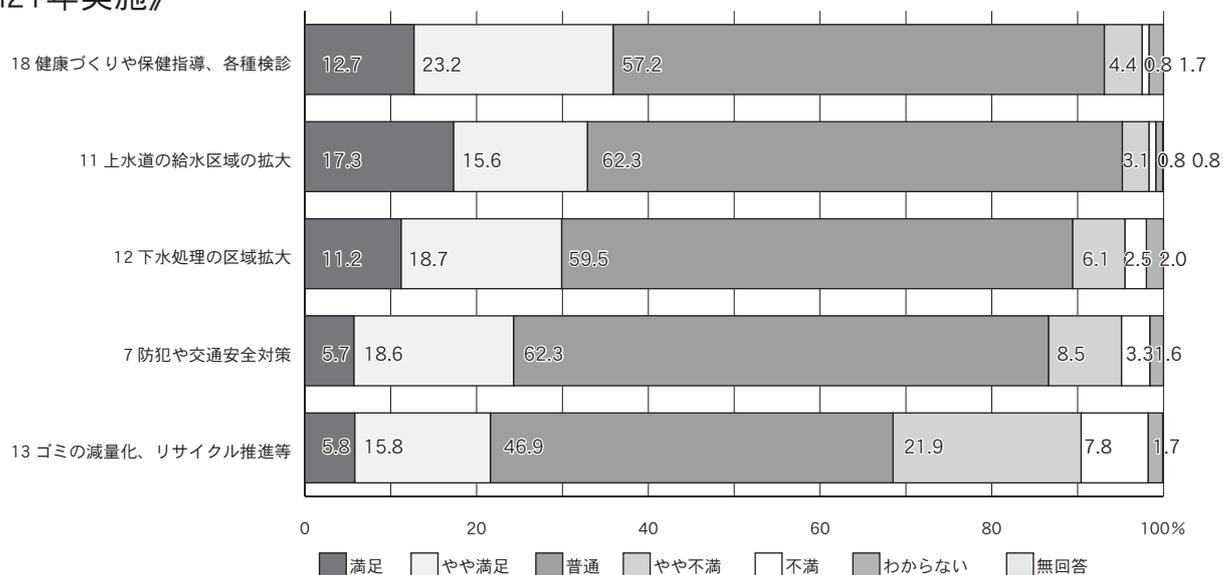
「満足」「やや満足」の合計が高い5項目は次の通りで、平成21年度のアンケートと比べると、「各種検診の充実」が前回同様にもっとも高い満足度となりました。

また、「リサイクルの取組み」も前回同様に一定の満足度となりました。

《今回実施》



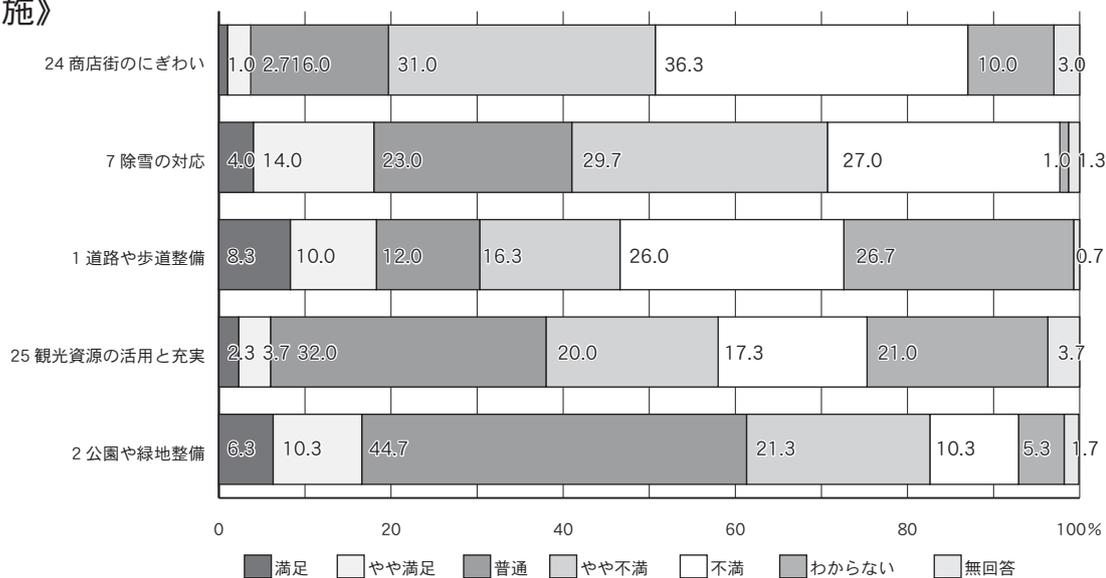
《H21年実施》



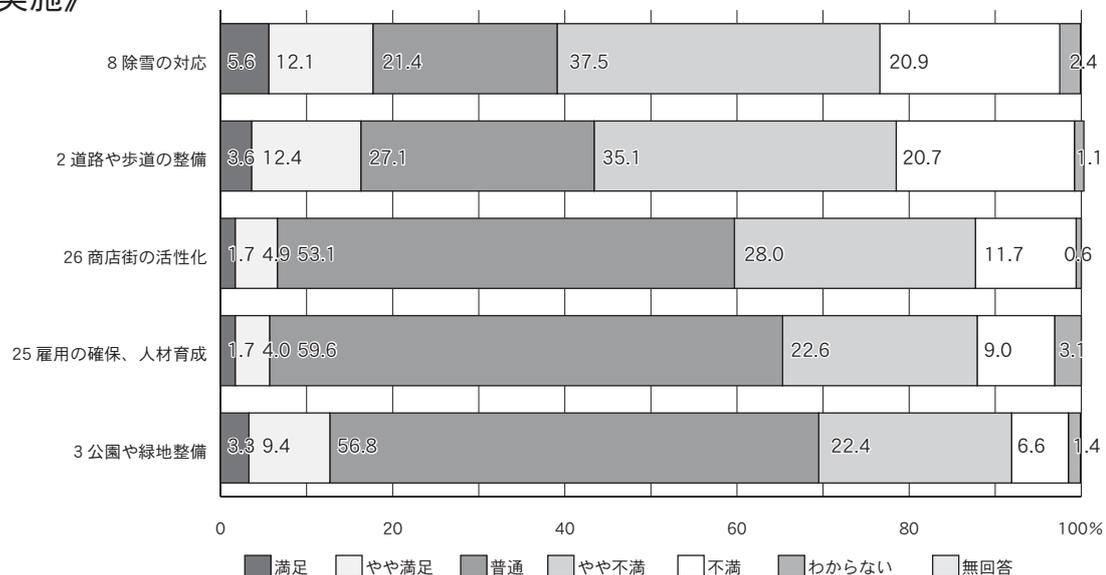
※①前回調査から、項目の見直しを行っています。

「不満」「やや不満」の合計が高い5項目は次の通りで、平成21年度のアンケートと比べると、5項目中で4項目が前回と同様に不満と感じている方が多いという結果になりました。

《今回実施》

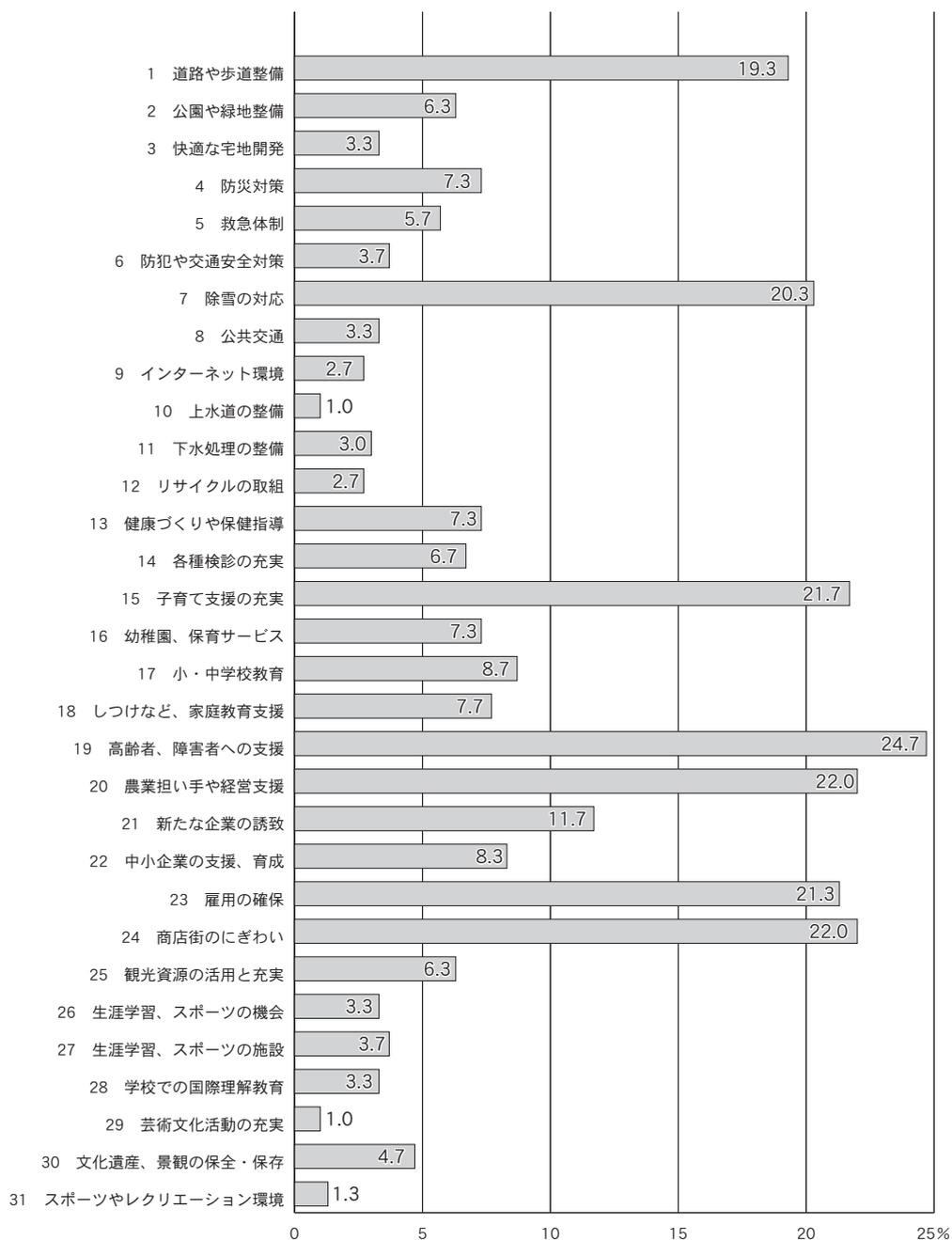


《H21年実施》



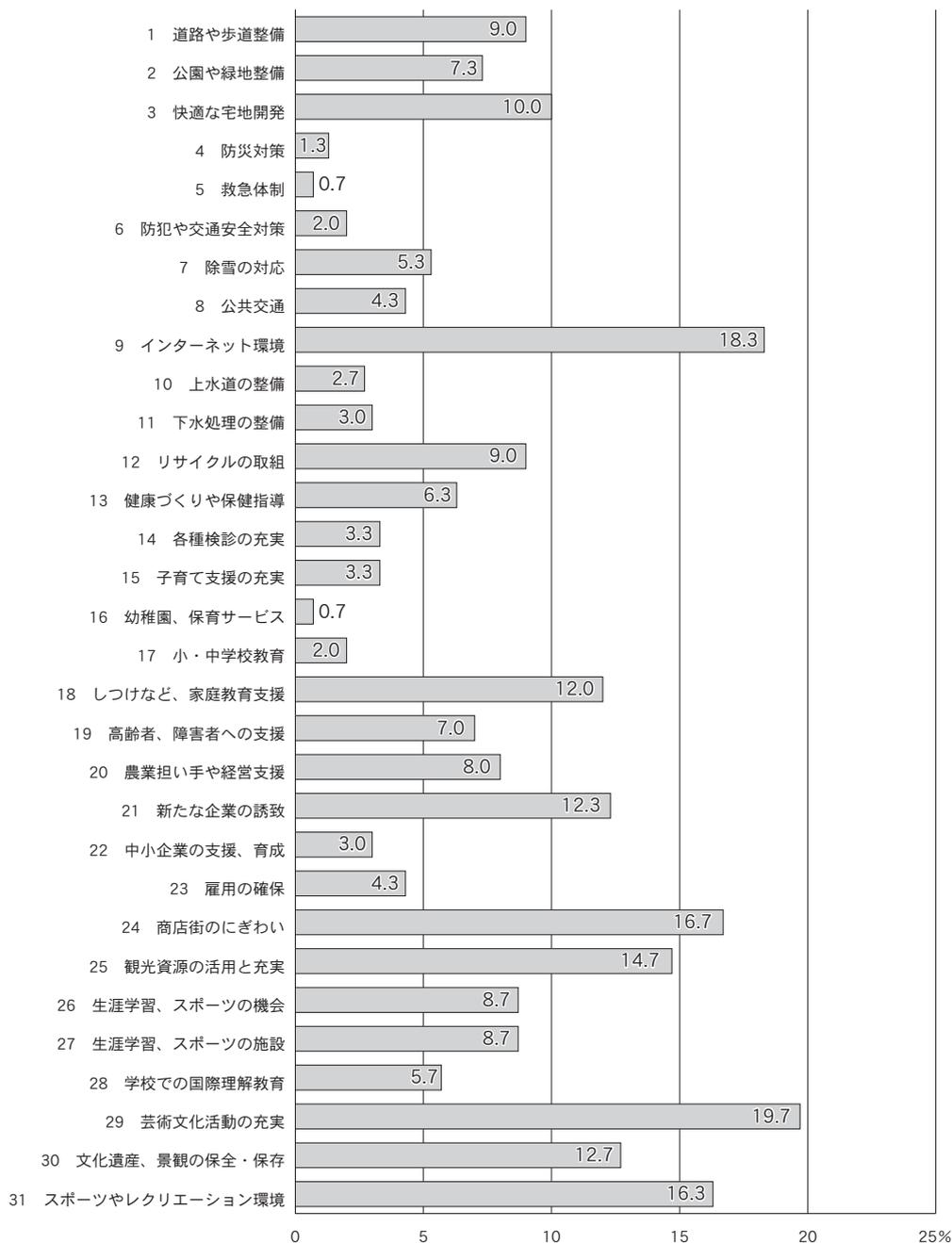
[問2-2]

今後金ケ崎町のまちづくりにおいて、特に重要だと思う項目を3つまで選んでください。



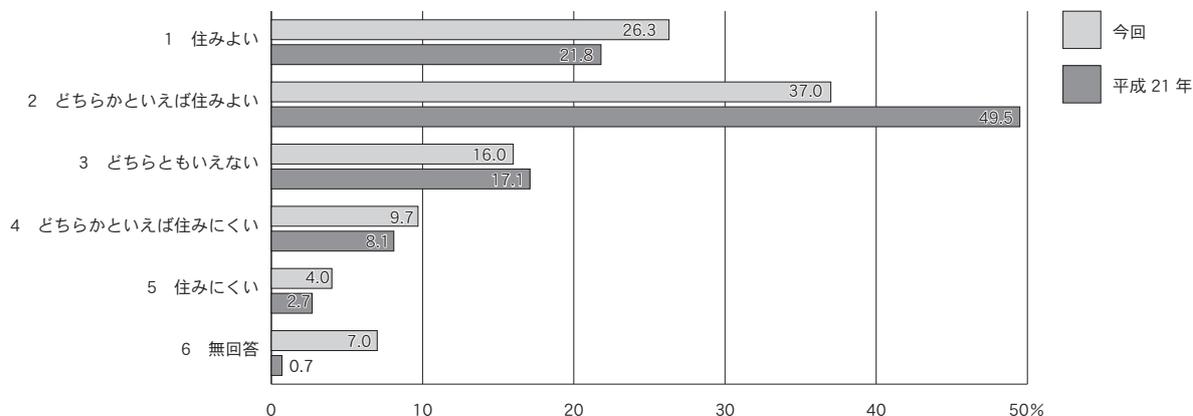
[問2-3]

問2-2の項目を優先的に取り組むとした場合、あえて優先度の低い項目を3つまで選んでください。



[問 3]

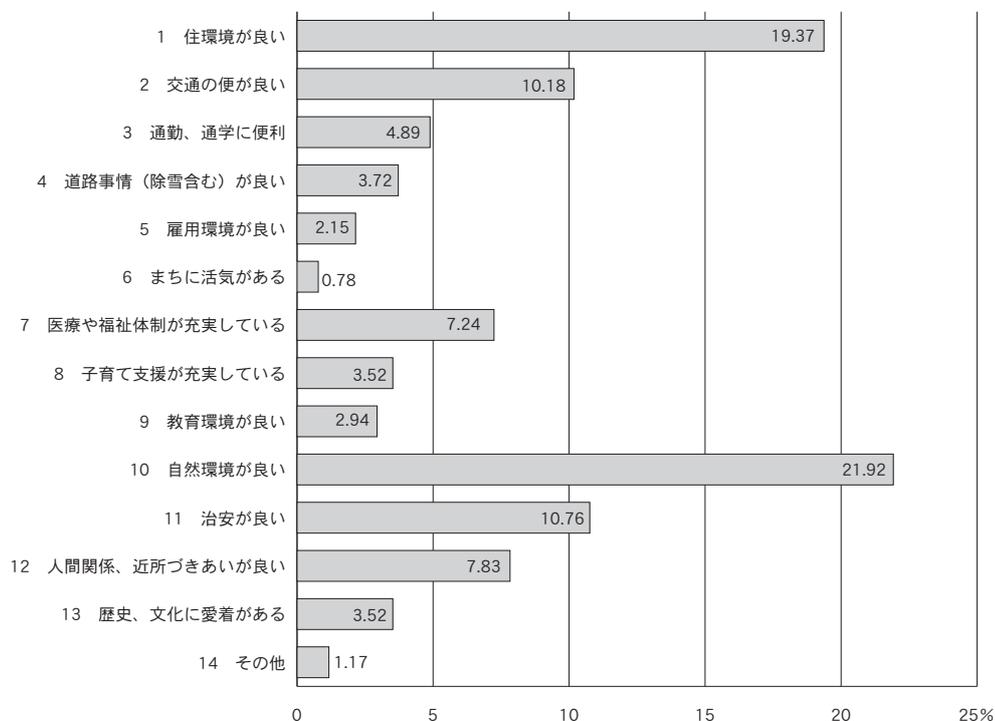
あなたは、金ヶ崎町を住みよい町だと思いますか。



「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と答えた方は、全体の63.3%でしたが、「住みよい」と答えた方は前回に比べ、4.5ポイント増加しましたが、「どちらかといえば住みよい」と答えた人は、12.5ポイント減少しました。

[問 4 - 1]

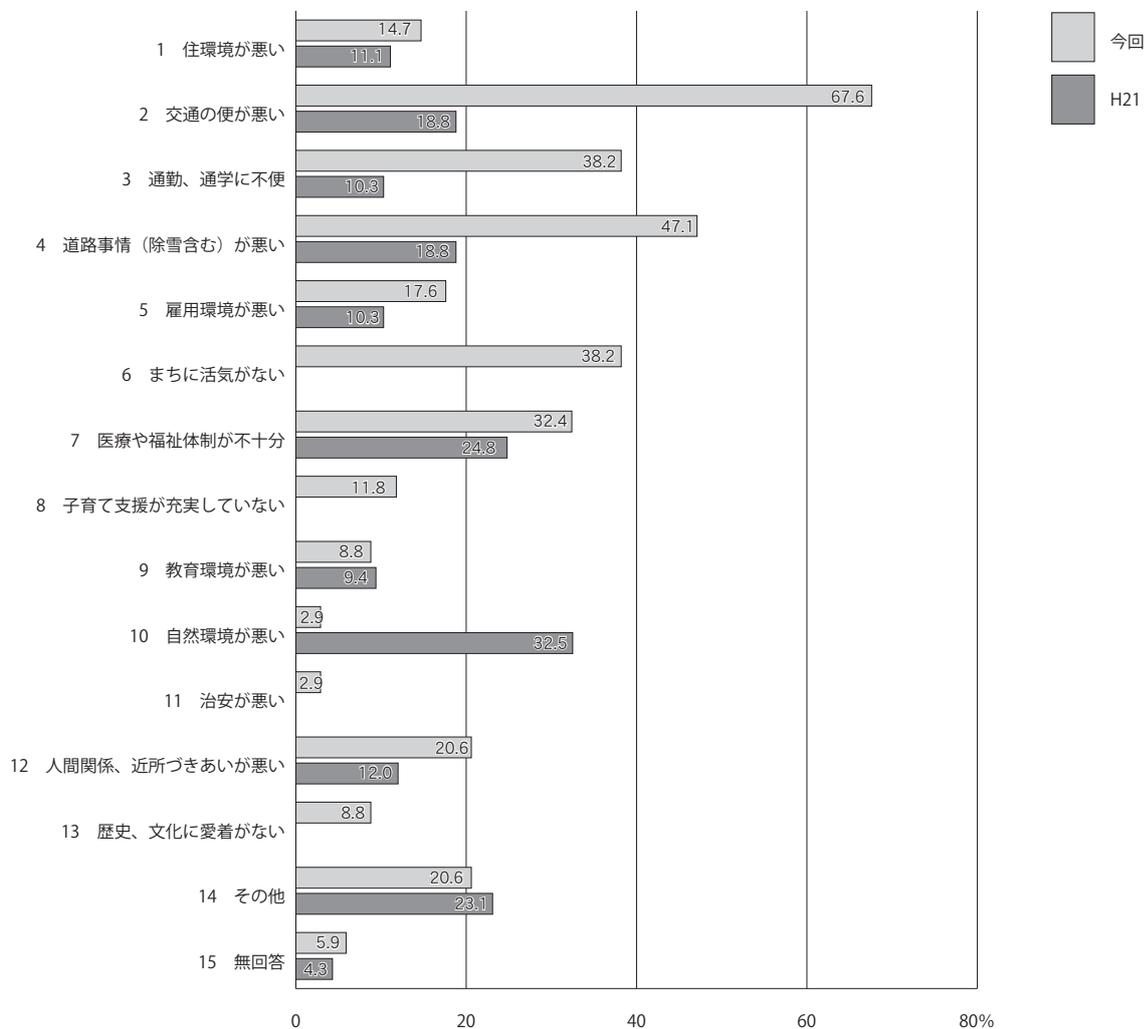
住みよい理由は何ですか。(今回追加した設問)



住みよい理由として最も多いのは、「自然環境が良い」で、次が「住環境が良い」があげられています。

[問4-2]

住みにくい理由は何ですか。



「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」と答えた方は34名でした。そのうち、「交通の便が悪い」と答えた方は全体の67.6%、「道路事情（除雪含む）が悪い」と答えた方は47.1%でした。